

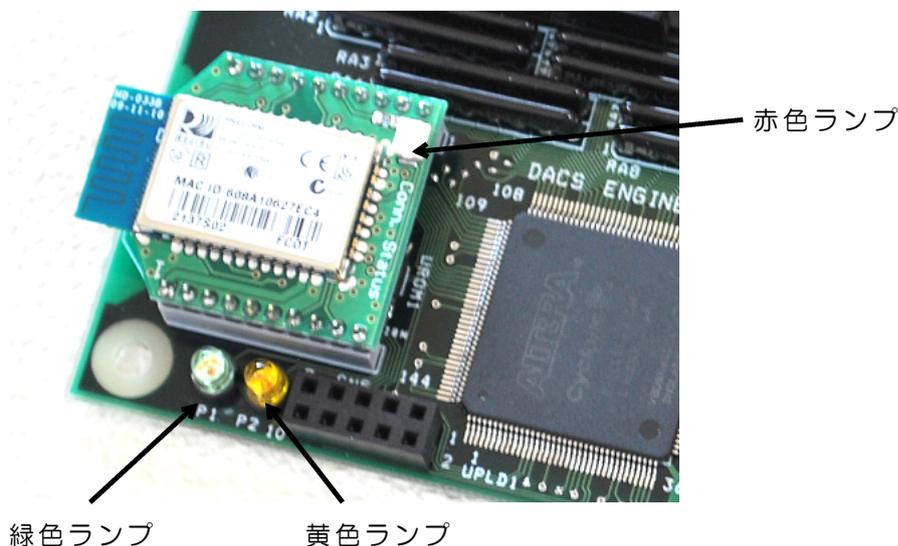
DACS-9600BT

Bluetooth接続説明書

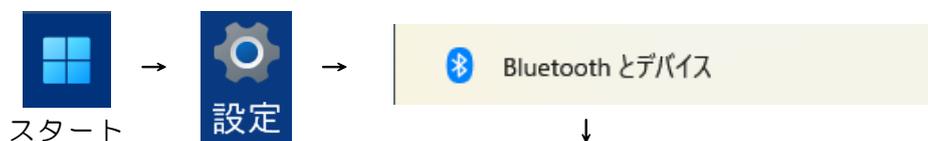
DACS

1. Windows と DACS-9600BT のペアリング

DACS-9600BT に、付属のACアダプタを接続して電源を入れると
緑色ランプ（P1）、黄色ランプ（P2）が連続点灯し、無線モジュール上の赤色ランプが、
約2Hzで点滅します。ペアリング中を含めて、パソコンなどとのシリアル通信が接続されて
いないときは、この状態です。

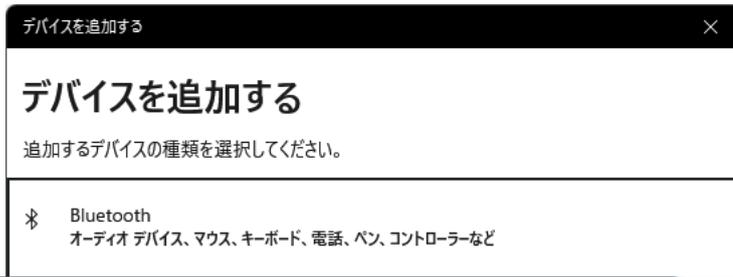


次の手順にて、Windows11/10 でBluetoothのペアリングを設定します。

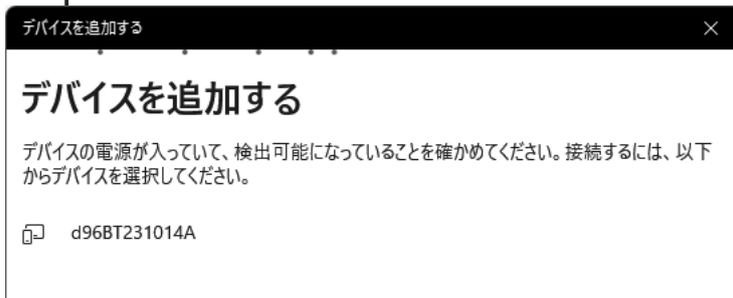




デバイスの追加をクリック



こちらをクリック



検出された
d96BTxxxxxxx を選択

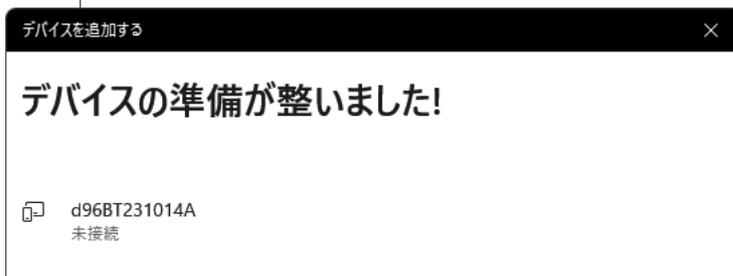
デバイス名の
xxxxxxx の部分は、
製品によって異なります。
製品個別に異なります。



PINコードの入力にて
DTxxxxxx を入力します。

xxxxxxx の部分は
製品によって個別に異なり
ます。
PINコードは、
製品に貼付けている
製品型式シール表示の
2行目をご覧ください。

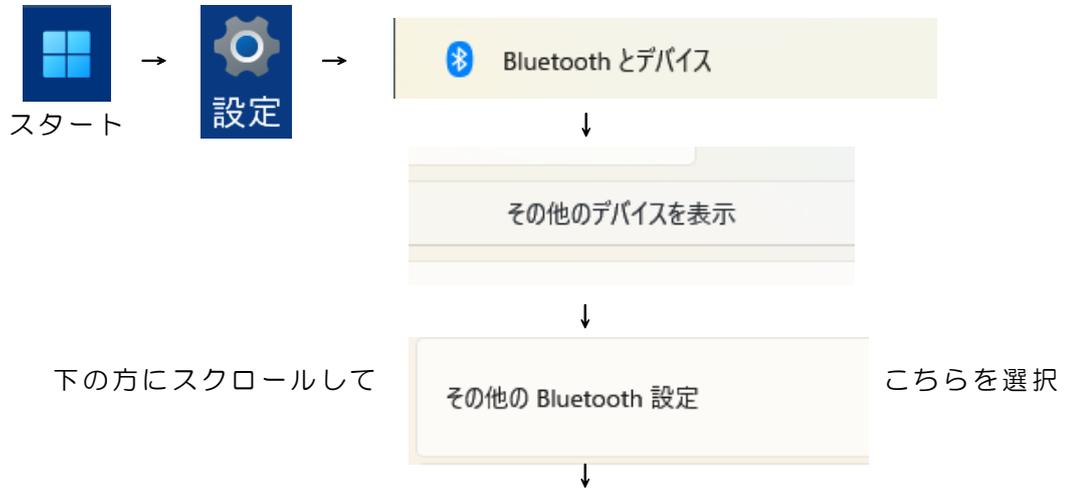
接続をクリックします。



ペアリング完了
まだ接続はしていません。

2. シリアル通信の設定

(1) シリアル通信ポートの確認



図の例では
COM6 と
COM9 が
該当デバイスの
COMポートと
なっています。

(2) シリアル通信ポートの設定

デバイスマネージャーを開いて、COMポートの設定を行います。



スタートを右クリックし、デバイスマネージャーを選択



ポート (COM と LPT) をダブルクリック

- >  プリンター
- >  プロセッサ
- >  **ポート (COM と LPT)**
 -  Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM6)
 -  Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM9)
 -  PCIe to Multi Mode Parallel Port (LPT1)
 -  通信ポート (COM1)
- >  マウスとそのほかのポインティング デバイス
- >  モニター

Bluetooth リンク経由の標準シリアル を選択 (ダブルクリック)
 (図の例では COM6 と COM9)



上図のようにCOMポートの設定を行ってください。

2個のCOMポート共に同じ設定をします。

(ご参考) 必ずしもこの設定と同じにする必要はありませんが、弊社が準備しているサンプルソフトなどの設定と合わせるためです。この設定を推奨します。設定後、OKとします。

3. サンプルプログラムの起動

詳細は各製品の取扱説明書をご覧ください

ペアリングおよびシリアル通信の設定を実行した後、下記のサンプルプログラムを起動すると。DACS-9600BT の緑色ランプ（P1）は、約 2Hz で点滅します。無線モジュール上の赤色ランプは連続点灯となります。

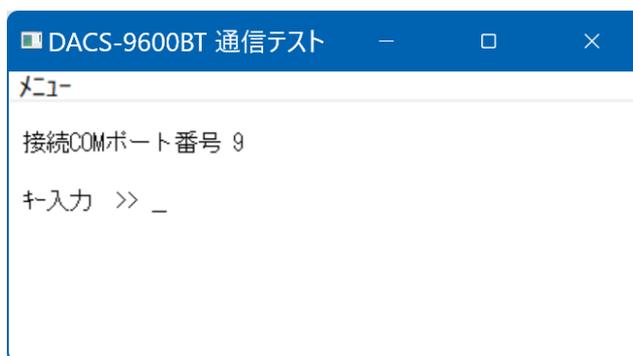
黄色ランプ（P2）は、パソコンからコマンド送信があると、約 2 秒間消灯します。連続してコマンド送信があると、消灯したままとなります。

サンプルプログラム D96BTDIO.EXE を、たとえば D96BTDIO などのフォルダを作成して、この中にコピーし、マウスにてダブルクリックして起動します。このプログラムはダウンロードした dacs9600BT_DIO フォルダにあります。

サンプルプログラムは、起動後、接続可能なCOMポートの検索を実行します。接続ができると、右のような画面になります。図は、Bluetooth接続でシリアルポート番号 9 に接続した例です。

キーボードから W0↵（大文字のW、ゼロ、enterキー）と入力すると DACS-9600BT から、デジタル入力状態の応答があり、受信データ欄に R0xxxxxx というような表示が出来ます。これにて接続が確認できました。

接続ができないと、「接続なし」と表示されますので、このような場合は、パソコンの設定を再度確認してください。



(完)

製造販売

ダックス技研株式会社

ホームページ

<https://www.dacs-giken.co.jp>

DA9600BT23A14G